

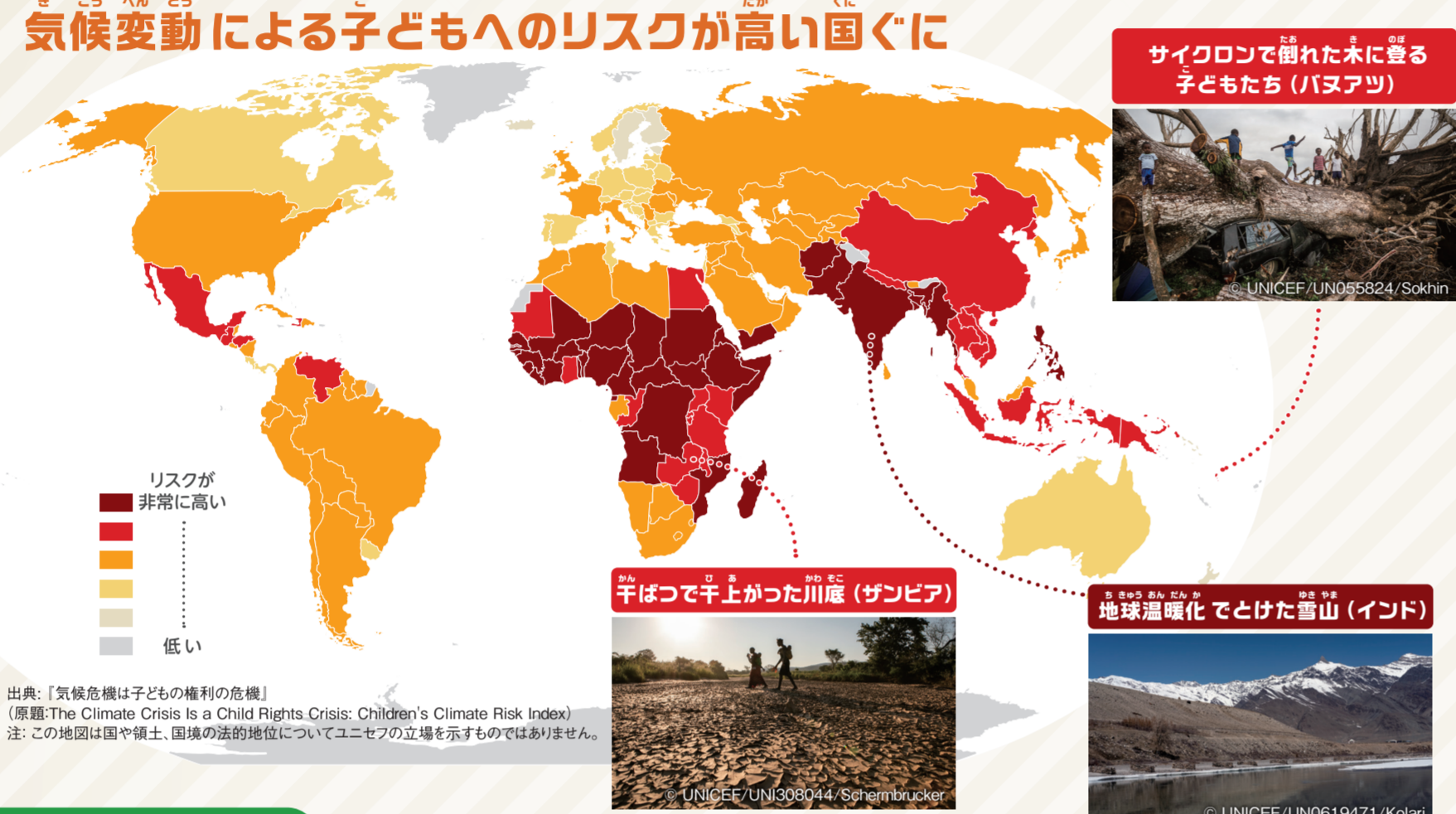
ユニセフ学校通信

発行：2022年9月
 (公財)日本ユニセフ協会 学校事業部
 〒108-8607
 東京都港区高輪4-6-12 ユニセフハウス
 ☎ 03-5789-2014

つながり合う世界 ~気候変動と子どもたち~

気候変動が今、世界中でさまざまな災害や環境の変化を引き起こしています。気候変動に国境はなく、あらゆる国の課題ですが、影響の深刻さには国や地域によって大きく差があります。地球温暖化の原因となる温室効果ガスを大量に排出しているのは、多くが先進国ですが、被害をもっとも深刻な形で受けるのは、災害に備えたり、被害から回復したりする力の弱い国や地域にくらす子どもたちです。

子どもへの気候変動の影響が深刻なほど濃い色で表しています。



気候変動による環境の変化は、紛争、食料不足などの課題と重なって、子どもたちの「健やかに成長する権利」をおびやかしています。気候変動でどのようなことが起きているのか、そして世界のさまざまな課題がどのように子どもたちの暮らしに影響しているのか、つながり合う世界のように一緒に見ていきましょう。

いま、何が起きているの？

マダガスカル
 雨が降らない...
 マダガスカル南部は、この3年間干ばつに苦しんでいます。水がないので作物が育たず、子どもたちの栄養不良が深刻な問題となっています。
 世界では 9億2,000万人の子どもたちが水不足の危機に

モザンビーク
 学校がこわれてしまった
 2022年3月、モザンビークをサイクロンがおそって、多くの学校がこわれてしまいました。この学校に通うマリアーノさんは、「いつになったら学校が再開するかわかりません。学校の授業が好きで、夢は先生になることです」と話します。
 世界では 4億人の子どもたちが、サイクロンの危機に

バングラデシュ
 いつもの道が水びたしに
 2022年5月、バングラデシュ北東部では800もの学校が洪水の被害を受けました。エマさんは、「学校は水びたしになってしまいました。最近では友だちの家に行って勉強していますが、水の中を歩いていかなければいけません」と話します。
 世界では 3億3,000万人の子どもたちが、河川の洪水の危機に

チャド
 干上がったチャド湖
 アフリカ大陸の内陸にあるチャド。人びとは農作物を育てるのに必要な水を国内唯一の湖、チャド湖から得ています。しかし、開発・農業の拡大に加え、気温の上昇と干ばつにより、過去50年で湖の90%が干上がってしまいました。わずかな水をめぐって争いが起こったり、水を求めてほかの地へ移動する人びとがでてきたりしています。

気候変動が紛争を引き起こすことも
 アフリカ大陸の内陸にあるチャド。人びとは農作物を育てるのに必要な水を国内唯一の湖、チャド湖から得ています。しかし、開発・農業の拡大に加え、気温の上昇と干ばつにより、過去50年で湖の90%が干上がってしまいました。わずかな水をめぐって争いが起こったり、水を求めてほかの地へ移動する人びとがでてきたりしています。

日本の子どもたちも自分たちの生活が変わったと感じている？ ... Q. 気候変動の影響で、生活や住む地域が変わったと感じる、と答えた人に、その原因は「どのような気候変動の現象によるものでしたか？」と聞いた結果 (複数回答あり)

大雨・暴風雨や台風	50.3%
高温・極端な気温	39.3%
そこで生きていた動物がいなくなった	24.5%
洪水	23.9%
森林火災・山火事	14.7%
干ばつ	13.5%
その他	21.5%
無回答	6.7%

「子どもパプコメ2022」の結果より一部抜粋

子どもパプコメ2022
 国連子どもの権利委員会は、気候変動へのさらなる取り組みを世界の国々に求める文書を作成するために、世界中から子どもの意見を集めました。委員会に協力する日本ユニセフ協会の呼びかけに応じて、日本の子どもたちも声をあげました。

日本の子どもたちも声もあげています
 「環境破壊や気候変動は、将来の世代(将来の子どもや若者)をおびやかしていると思いますか」と聞いた結果 (回答数: 1,506)

無回答	3.8%
わからない	21.4%
そう思わない	7.7%
そう思う	67.1%

「子どもパプコメ2022」の結果より一部抜粋

あなたの行動は世界を変えられる。
 みんなが少しずつ行動すれば、「変化」を大きくできる。ぼくはマングローブの森を守っていく。あなたは何をしますか？ (アンジェロくん/写真中央)

動画はこちらから

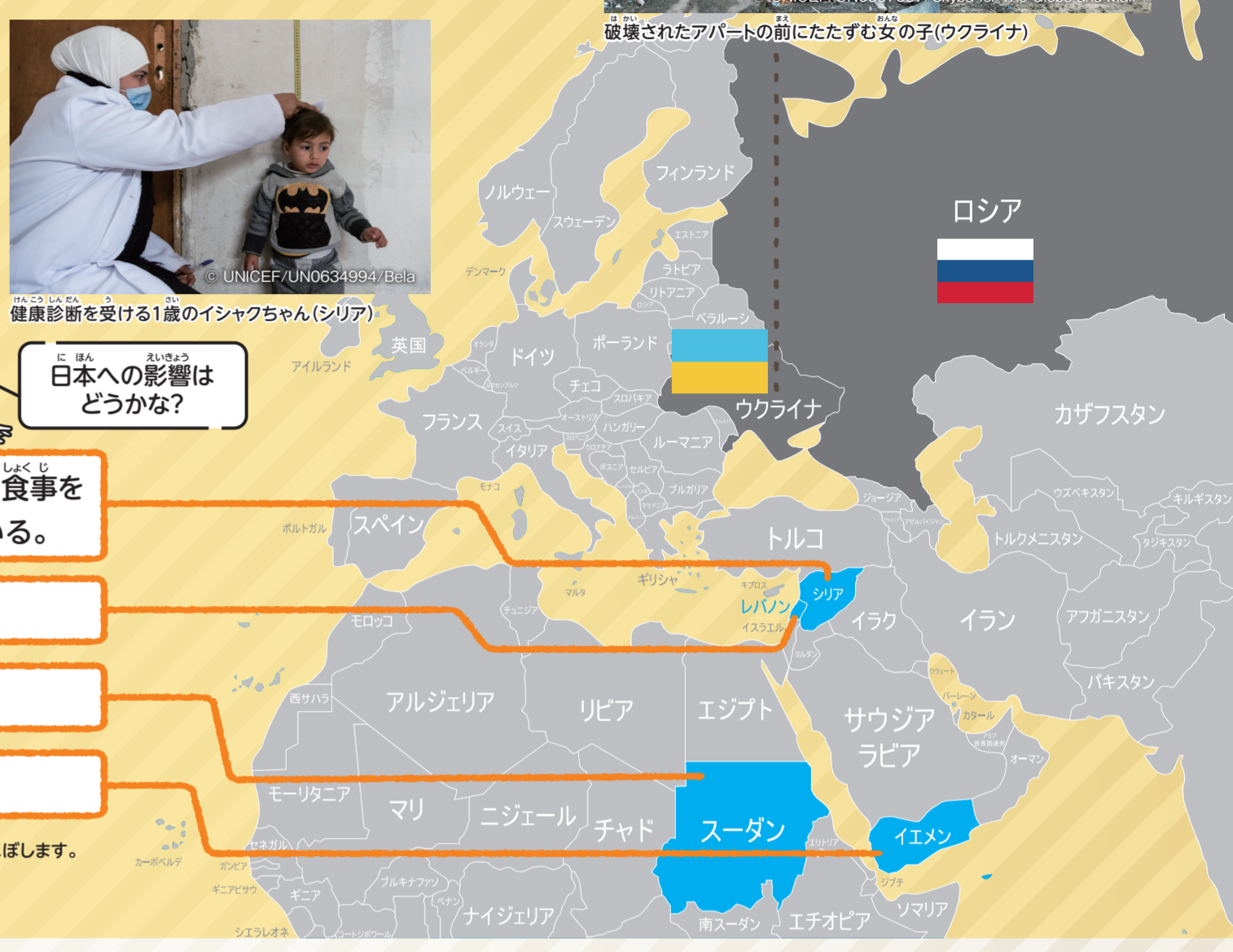
追い打ちをかけるウクライナ危機

2022年2月に始まった紛争によって、6月時点でウクライナの約3分の2の子どもたちが国内外に避難しています。大きな被害がでる状況が続いていますが、問題はウクライナとロシアの2か国の間にどまりません。



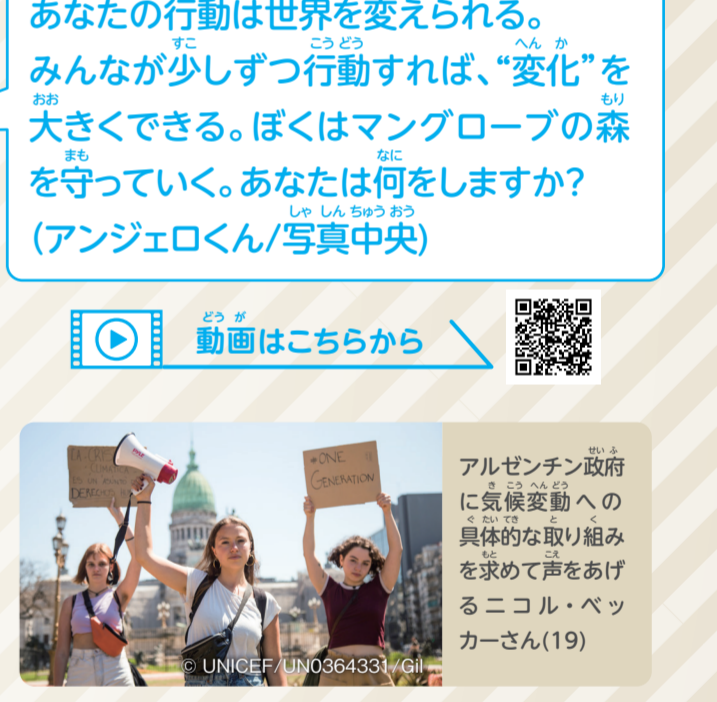
紛争の影響で世界中の食料不足・栄養不良が深刻に

ウクライナとロシアが生産していた食料が世界中に行きわたらなくなり、それを必要としている人びとの暮らしに影響がでています。新型コロナウイルスによる影響も重なり、食料の90%以上を輸入にたよる中東・北アフリカ地域では、十分な食事がとれず、栄養不良になってしまう子どもたちの問題が特に深刻になっています。そして、この問題はさらに世界中へと広がっています。



行動を起こす子どもたち

子どもや若い世代は、おとなたちよりも気候変動の影響をより長く受けることになります。ユニセフは子どもや若い世代の声こそしっかり聞かれる必要があるとつたえています。世界の子どもたちは、どんな声をあげて、どんな活動をしているのでしょうか？



一人だけ、またはどこかの国だけの問題ではありません。
 みんなでこれから考える機会を設けてほしい。
 これからは私たちが世界をつくっていく番だと思うので、みんなが安心してらせる環境をつくっていききたい！
 身近なところから「知る」ことが大切だと思います。

課題はつながり合っている

ここまで見てきた課題は、世界が達成するべき目標としてまとめたSDGs(持続可能な開発目標)ともかかわっています。課題は一つ一つ単体ではなくつながり合っています。「目標13:気候変動に具体的な対策を」はほかのどのような目標とかがわっているのでしょうか？SDGsの17個の目標と照らし合わせながら考えてみましょう。

気候変動の影響で学校に通えていない子どもたちがたくさんいるから、目標4「質の高い教育を」とつながっていると思う！
 目標1の「貧困をなくそう」とつながるかな？貧しい人たちがより深刻な被害を受けているよね。
 貧困は目標2の「飢餓をゼロに」にもつながると思う。読んでいる君はどう思う？

世界の課題解決のために、あなたはどんな行動をとりたいですか？

unicef